

家庭基礎宿題

R 2.4.27

テーマは自由、ホームプロジェクトを行い、レポート提出です。

- p 1～3 5月最初の家庭科の授業時に提出
p 4～8 5月末に提出（p 4とp 6は必ず埋めること。記述の少ないものは評価の対象になりません）

進め方は教科書 p 4～7 を読んでください。テーマ設定は、自分の生活を改善することであれば、家庭科のどの分野を選択してもかまいません。

ホームプロジェクトとは生活の中から課題を見つけ、具体的なテーマを決めて（See）解決のための計画を立て（Plan）、実践しその経過や結果を詳細に記録し（Do）、改善できたことは何か、できなかったことは何か、新たな課題は何かについてまとめ全体を振り返る（See）ことを繰り返し、人間として自立することを目指す活動です。

従って必ず実践を伴うものでなければいけません。調べ学習で終了ではありません。

休校のため家庭にいる時間が非常に長くなりました。24時間家にいると生活上様々な問題に気づかされませんか。

例えばマスクの問題。購入が難しくなっていますよね。また価格も非常に高くなっています。どうしてますか。あるいはどうしようと考えていますか。

小さな妹や弟のいる家庭では育児の面で困っていることはありませんか。

家族が家に居るといことはそれだけ家事が増えるということです。誰が担当していますか。みなさんは家族としての役割を果たしていますか。誰かにその仕事が偏っていませんか。

間食が増え、食生活が乱れていませんか。

運動の機会が減り健康を害していませんか。

おじいちゃんおばあちゃんが今困っていることは何ですか。

災害の備えは出来ていますか。

部屋は心地よい清潔な空間になっていますか。

暗い話題が多いけど心豊かにエコな生活をするにはどうしたらいいでしょう。

問題は尽きません。

こんな状況だからこそ生活をより良くし、今できることはないだろうかと考え、課題を解決するために行動することが求められます。

まだ家庭科の学習は1～2時間しか実施していませんが、西高に入学した皆さんなら何か行動できるはずですよ。家庭でできること、家族に求められていることを探し、実践してみましよう。家族のためにもなりますし自分のためにもなるはずですよ。

授業は出来ませんが、これを実践できれば、確実に力がつきます。

教科書の P 6～7 に札幌北高校の生徒の実践例がありますが、ここまで壮大な計画でなくても良いのです。家族が幸せになれるようなレポート期待しています。

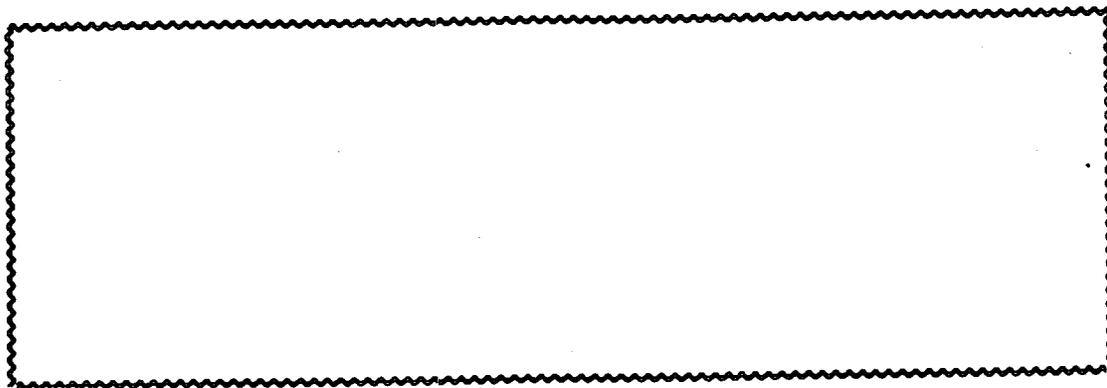
See 1

ホームプロジェクトを理解する

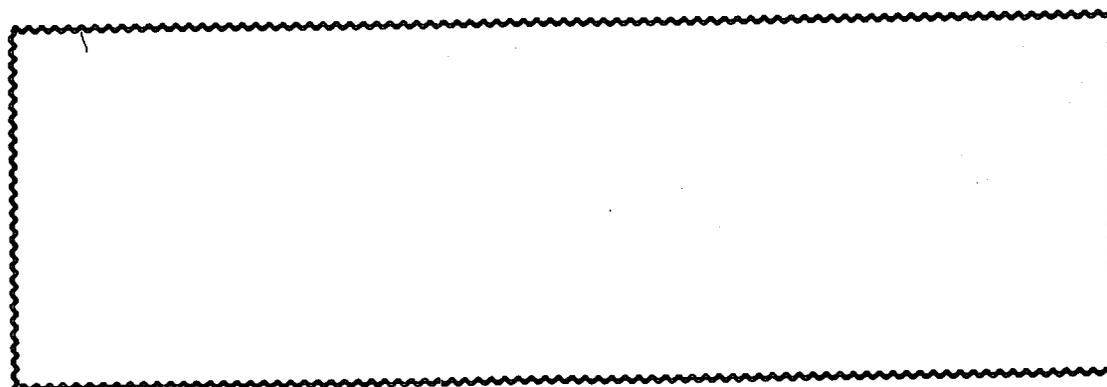
年 組 番 氏名

教科書 p 4～5 を読んで理解しよう。

1 ホームプロジェクトとは何か。



2 どのような力をつけることができるのか。

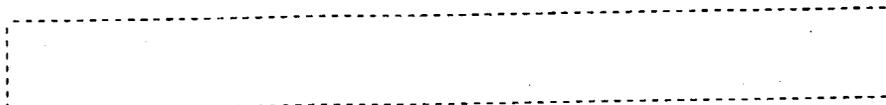


3 ホームプロジェクトの進め方

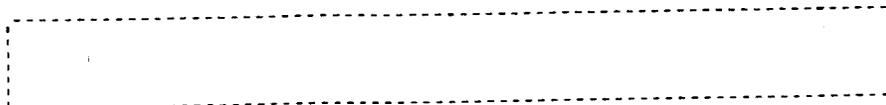
See 問題発見



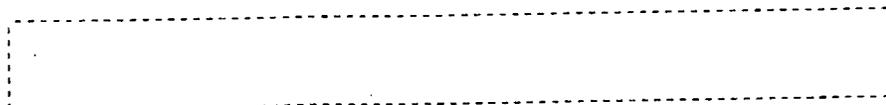
Plan 計画



Do 実施



See 反省・評価



See 2 自分なりのテーマを探そう (p4-5の図を参考に「あなたの興味」を見つけよう。)

年 組 番 氏名

1 領域ごとに自分の生活課題を考え、記入しよう。

テーマが探せるチャート式も活用しよう。P32 P58 P70 P124 P150 P168 P190

家族・家庭

保育

高齢者

食生活

衣生活

住生活

経済生活

環境・非常時
に備えて

2 1で見出した生活課題から取り組みたいテーマを決めよう

取り組みたいテーマ

どのように生活課題を改善したいか

現在

改善後



Plan 1 生活課題を改善するための計画を立てる

年 組 番 氏名

テーマ

選定理由

計画

いつ

どこで

手順

予算

協力者

実態調査（何をどのように調べるか）

問題点（どんな問題を改善したいのか）

改善策

Do 1

ホームプロジェクトを実施する

年 組 番 氏名

1 調査

- ・何をどのように調べたのか詳しく記入すること。(聞き取り、アンケート、実態調査等)
- ・引用及び参考の場合、文献名を明確にし、文章の最後に記載します。

括弧は【 】を用います。【参考文献】【引用文献】

引用文献の場合はページ数を明記。表記は以下の通りです。

著者名 (発行年月日)、『書名』、発行者名 (所名)、ページ

P5に続く

A series of 20 horizontal dashed lines for writing.

2 実施状況

- ・実施によりどのような結果が得られたかを記入
- ・製作したもの、活動したことなどは写真に撮り、印刷したものを貼り付ける。

Blank lined area for writing.

3 考察

Blank lined area for writing.

See 3

ホームプロジェクトの反省と評価

年 組 番 氏名

自己評価

題目設定は適切にできたか	A	B	C	D
実施は計画通りに進めることができたか	A	B	C	D
今後の家庭生活上で継続できることを実施できたか	A	B	C	D
十分に調査し、実験、観察等を行うことができたか	A	B	C	D
家族の一員として、視野を広げることができたか	A	B	C	D
実施後の考察ができたか	A	B	C	D
目標が達成できたか	A	B	C	D

A：できた B：どちらかというときできた C：どちらかいうとできなかった D：できなかった

反省

.....

.....

.....

.....

.....

今後の生活課題

.....

.....

.....

.....

家族・友人の評価

() より

.....

.....

.....

.....